

HISTORY OF TODA

戸田的历史

戸田の歴史

荒川の流れとともに、育んできた住みよい戸田市。
戸田市誕生前のできごとから、東京2020オリンピック聖火リレーまでを振り返ってみましょう。

1964 昭和39年

第18回オリンピック東京大会が開催
戸田ポートコースで漕艇競技を実施
新大宮バイパスの笹目橋(第一橋)が開通し、
渡り初め式が行われる



聖火リレーが通過

聖火は、10月7日に蕨から戸田へと引き継がれました。青年会や高校・中学校から選ばれた聖火リレー隊は、戸田町消防署(現在の東部分署)前で中継した後、戸田橋派出所前で板橋側へと聖火を引き渡しました。

1875 明治8年

戸田橋(初代)が完成



宮内庁書陵部所蔵

1912 大正元年

戸田橋(2代目)が完成

1941 昭和16年

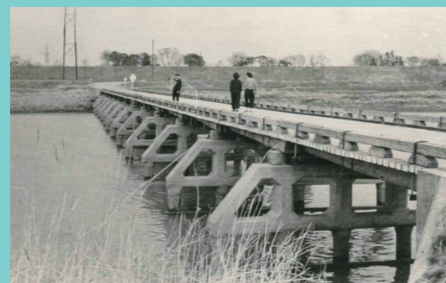
戸田村、町制を施行
翌々年、笹目村と美谷本村が
合併し、美笹村に

1940 昭和15年

戸田ポート
コースが完成

1942 昭和17年

笹目橋(木製の冠水橋)
が完成



昭和31(1956)年撮影

1957 昭和32年

戸田町、美笹村が合併する

1951 昭和26年

第1回戸田橋花火大会開催
昭和26(1951)年8月18日(土)に開催されました。



第4回戸田橋花火大会 昭和29(1954)年撮影

1975 昭和50年



第1回「戸田ふるさと祭り」開催
昭和50(1975)年8月22日(金)から24
日(日)までの3日間、盆踊りを中心に第
1回戸田ふるさと祭りが行われました。

1965 昭和40年

第10回国勢調査で人口
が5万人を超える

1977 昭和52年

笹目橋(第二橋)が開通

1978 昭和53年

戸田橋(現在の橋)上り線が
開通(全線開通となる)



1966 昭和41年



市制施行(県下24番目、全国561番目)
昭和41(1966)年10月1日、戸田市の市制施行祝賀式典が戸田東
中学校で挙行されました。当時の人口は55,110人(15,061世帯)
でした。



市制施行50周年記念式典・とだ50祭を開催

Held Toda 50 Festival, 50th anniversary
of enactment of the municipal system

举办市制施行50周年記念式典暨戸田50祭活动

市制施行50周年を迎え、「過去・現在・
未来」をテーマに、「記念式典」と「とだ
50祭」を開催しました。
市役所周辺に3万2千人のお客さんが
訪れ、大いに賑わいました。

2016 平成28年

2021 令和3年

東京2020オリンピック聖火リレーが通過
未来へつなぐモニュメントが完成し「未来の
君へ想いをつなぐメッセージ」投函式開催

The monument to the future was completed,
and a posting ceremony was held for
“Messages to deliver your thoughts to
yourself in the future”.

寓意“连接未来”の記念彫像制成 举办“给未来的自己写寄语”
的寄信仪式

1996 平成8年

人口10万人を突破
(県下18番目)

1988 昭和63年

笹目橋(第三橋)が開通



1985 昭和60年

埼京線開通、市内の3駅が開業



「未来の君へ想いをつなぐメッセージ」投函式
2021年7月6日

Toda City is a comfortable place to live,
nurtured by the flow of the Arakawa River.
Here we look back from the events before the
incorporation of Toda City to the Tokyo 2020

与荒川流域共同孕育的宜居城市—户田市。
从户田市诞生前的历史大事件，到东京2020奥运会火炬接力的辉
煌时刻，让我们共同回顾户田的历史足迹。